



社訓＊誠意 ～社長室だより～ 2018年7月末号



今年の7月はまさしく「大暑」だ。暦便覧によれば「暑気至りつまりたる時節」つまり暑さが極限に達する時期を言う。新暦7月23日頃を指すと言うが、今年の23日は初の40度超えを経験した日本。古人はここまでは想像していなかっただろう。熱中症で沢山の死者まで出ている中。皆さん本当に倒れず、よく耐えてお仕事に従事して頂き本当にありがとう。(気持ちだけで今年もゴメン) 仕事から帰ったらシャワーで済ませず、必ず湯船につかり、体の真は温めないと疲れがとれません。風呂上がり前に冷水のシャワーを掛けて筋肉の炎症を抑え、水分補給。(あえてビールとは言わない) 至福の時ですね。クーラーの風は直接体に当てず、寝る前迄あえて低めの室温にして、睡眠中は出来れば扇風機を天井に向けて足首だけ出して寝ると風邪も引かないで済む。

休日や仕事終わりに外へ出る気もしない、人と話すのもだるい。でスマホをいじる。結構多いよね。自分じゃなくても家族はどうですか？今「つながり孤独」を感じている若者が急増。小学生の6割が家族と居ても会話せずスマホをいじっていると言う。親子の会話でなく親子でライン、インスタグラム、チャット、若者はフォロワー数を増やすことで駆使するが(つながり)返信やコメントも無く、孤独を感じて精神を病む子がいると言う。ダメだよ～！挨拶して相手の目を見て話せば心が通うよ！無言でぶっちょうづらしてたら仕事も上手くいかない。先日、仕事にぎっくり腰で応援を求めて来たドライバーに追走して店舗納品に行ったら「いや～腰やっちゃって」とお店の人に入店の挨拶後ににっこり付けくわえた。そこで私が後から不慣れな手つきで荷物を運んで来てもらって逆にも手伝ってくれた店も有れば、外国人の従業員はコップに氷を入れ麦茶まで出してくれた。我が乗務員がいつもお店の方とちゃんと会話して、ちゃんと仕事しているからだと感激してしまった。外国人の従業員も流石な日本語で笑顔で接してくれて本当に偉いな～と。そんな仕事ばかりではないけど、少しでも気持ちよく、円滑に仕事をこなすためにはやっぱり挨拶と笑顔。相手の立場、状況も自分の状況ばかり考えずにする事が肝心だと。親子・夫婦・仲間。人間社会はやっぱり古いけど人と人が支え合って言葉で繋がるようにすれば「つながり孤独」なんて感じなくなる。お風呂みたくに温かい心になるよ！！本社の出入口には皆に仕事先で「いい顔」してほしいと願いを込めて鏡を置いています。まずは口角上げて「おはようございます！！」で

大 暑 を 乗 り 切 り ま し ょ う ！



8月に誕生日を迎える方

中山利信(平塚) 8月8日 鈴木譲治(本社) 8月8日 岡本明人(平塚) 8月10日